

6. \ 犬のしつけ方教室、猫の飼い方教室を開催しました /

犬のしつけ方教室

株式会社ドッグアドベンチャーの代表である村尾 智先生を講師として招き、1月～3月の間に計3回、各回6組を定員とした、飼い犬参加型の犬のしつけ方教室を開催しました。

犬の特性やしつけ方のコツを講義とデモンストレーションで学んだあと、実際に「オスワリ」「マテ」などの基本的な教え方を、愛犬と一緒に飼い主に実践していただきました内容の教室でした。



猫の飼い方教室

しっぽの森職員が講師となり、猫の飼い主やこれから猫を飼おうと考えている方に、猫の習性から基本的な飼い方について講義形式で学んでいただく教室を8月と2月の2回(各回13組計46名参加)開催しました。また、動物愛護推進員の方に、参加者からでた猫のお手入れや健康管理のお悩みについて、アドバイスいただきました。2月の回では、教室の最後に、身近にある簡単な素材を使った猫のおもちゃ作りを行いました。

令和2年度もいろいろなイベントを開催予定!
しっぽの森WEBサイトをご確認ください

まず

譲渡までの流れ

「しっぽの森(☎:087-849-1011)」まで
譲渡を希望される方は、ご連絡ください。

電話・窓口で手続き説明

事前聞き取り調査、講習予約

譲渡前講習申込み、譲渡前講習

日曜日10:00～11:00、水曜日14:00～15:00

譲渡会(譲渡動物とのマッチング)

日曜日11:00～12:00、水曜日15:00～16:00

希望する動物の選定

本当に飼えるかどうかを熟考

家族として迎え入れる準備

譲渡申込書、誓約書の提出、動物を譲渡

※希望する動物が必ず譲渡されるとは限りません。

さぬき動物愛護センター

しっぽの森

〒761-0446 香川県高松市東植田町1202-1
TEL 087-849-1011 FAX 087-849-1022

編集後記

令和2年3月でさぬき動物愛護センターしっぽの森は開所1周年を迎えることになりました。しっぽの森に来所頂いた皆様、ボランティアの皆様の御協力のもと、前年度以上の多くの犬や猫に新たな家族がみつかりました。しかし、まだまだ犬の収容数の多い香川県。もっとしっぽの森から情報発信することが大切だと考えています。

しっぽの森の館内には、譲渡候補や、譲渡が決まった犬・猫の写真や、しっぽの森からのお願いなど、いろいろな掲示物があります。これらはスタッフが皆様にお伝えしたいことを考えて、作成しています。またご協力いただいているボランティアの方の活動のお知らせ等も掲示しています。内容は随時変わっていますので、しっぽの森にお越しの際は、掲示物にも注目してみてください。

(2020年3月)



しっぽの森Instagramも更新中!
@sanuki_shipponomori

WEBサイト QR



さぬき動物愛護センター

さぬき動物愛護センター

キャラクター

アイコン

しっぽの森通信

VOL.
2



-contents-

1. しっぽの森開所1周年と令和元年度の振り返り
2. 動物愛護教室について
3. ペットを飼っている皆さんへ
4. 譲渡ボランティア活動報告
5. ~新しい家族を迎えて~しっぽの森から譲渡した犬や猫たち
6. 犬のしつけ方教室、猫の飼い方教室を開催しました

1. しっぽの森開所1周年と令和元年度の振り返り

しっぽの森開所以来、いろいろな出来事がありました。お陰様で多くの方にも来場いただき、犬猫の譲渡数は令和元年度2月末で1,626頭となり、前年同月実績を上回る譲渡を実施しており、香川県獣医師会をはじめとする関係団体及び譲渡ボランティアさんのご協力があつてのことと深く感謝しております。しかしながら、十分な対応が出来ずにお利用の皆さま方にはご不便をおかけした事と思います。

これからもしっぽの森は、適正な譲渡の推進(家庭動物としてお迎え可能な犬猫を、きちんと飼っていただける飼い主さんに譲

渡)や、犬猫の飼い主さんや子供たちへの啓発をより一層進め、また、頂戴した様々なご意見を参考に、より多くの方にご利用いただけるよう様々なイベントや取り組みを行っていきたいと思います。

そうした取り組みと保健所との連携を強化することで、行政に収容される犬猫の減少と譲渡数増をはかり、殺処分数の減少につなげていければと思います。

次年度もたくさんのイベントなどを準備して、皆様のご来場をお待ちしています。

さぬき動物愛護センター しっぽの森

検索

2. 動物愛護教室について

平成31年4月26日に高松市立東植田小学校の全校児童33名が、しっぽの森に校外学習に来てくれました。香川県の犬・猫の現状やしっぽの森のお仕事について学んだ後、実際に犬とのふれあい体験をしていたいただきました。



その中で6年生の久保舞夢(まろん)さんに話を聞きました。

「通学路等で野良犬を見たことがあります、近づいたりはしなかったけれど、ちゃんとご飯を食べているだろうか、怪我をしていないだろうか、可愛そうだなあと思っていました。」

今回、しっぽの森に行って感じたことが2つあります。1つ目は、しっぽの森にいる犬は怖くないということです。しっぽの森には、保健所に収容された犬がやってくるので、凶暴で怖い、おりに入っていて暗いと思っていた。でも実際に触ってみると全然凶暴じゃなく可愛くて、イメージがとても変わりました。2つ目は、犬を最後まで責任を持って大切に飼ってほしいということです。毎年たくさんの犬が殺処分されていることを知りました。だから、しっぽの森から新

しい家族へ渡される犬や猫の数が増えていく、不幸な野良犬や野良猫が減ったらしいなと思いました。

何より動物だけでなく、友達や周りの人への思いやりの心を持つことが大事だと思います。私も友達や下級生が困っていたら助けてあげたりしています。周りに対して優しい心を持ち、自分の行動に責任を持つことが大切だと感じました。」

先生からは、

「児童の中には犬が苦手な子もいて、最初は恐る恐るといった感じで犬を触っていたけれど、最後にはみんな触っていた。犬に接したことがきっかけになって関心が高まったのではないか。」

というコメントもいただきました。

しっぽの森では、校外学習や出前教室等を受け付けています。是非お問合せ下さい。



3. ペットを飼っている皆さんへ

「かかりつけの動物病院はありますか?」

犬猫を迎えるなら、まず動物病院へ行きましょう。そこでは、犬猫の健康診断や、今後のワクチン接種、しつけや餌の与え方など飼育相談まで適切なアドバイスがもらえます。

一緒にいると、「今日は、ちょっと元気がないな」とか、「くしゃみをしているな」とか、少しの変化でも気になるものです。そういう時のためにも、予め、かかりつけの動物病院を作っておきましょう。



「夜間休日に調子が悪くなった時は?」

香川県獣医師会小動物臨床部会所属の動物病院で、夜間当番診療を実施しており、急病の際にも応急処置を行ってもらえるので安心です。

詳しくは、「香川県獣医師会」のホームページ・TELまで

<http://kagawaken-vet.jp/dutydoc2.html>

TEL: 087-874-1877

4. 謾渡ボランティア活動報告



waK waK sun

このコーナーでは、譲渡ボランティアの活動を紹介します。今回は、waK waK sunさんにお話を聞きました。

私たち waK waK sun(ワクワクサン)は香川県の犬猫殺処分数の減少と県民・行政の意識改善を目指し活動しています。今回は私たちの活動・取り組みについてご紹介します。

譲渡会の開催

月に2回ほど県内外での犬猫譲渡会を開催しています。犬猫の紹介だけでなく香川県の現状を伝えるためにお話ししたり、掲示物を作て啓発にも力を入れています。



保護犬猫を預かり、里親さんへ譲渡

自宅で犬猫を預かり、適切な医療・たくさんの愛情をかけてお世話をしています。

譲渡において大切にしていることは「保護子の幸せを第一に考える」「譲渡後のアフターフォロー」ひとつひとつの丁寧な譲渡が殺処分を減らすことにつながると信じています。

犬猫を飼うために大切なことを伝える

「うちの子は大丈夫!」はありません。命を守るために対策を伝えています。



譲渡ボランティアって...?

しっぽの森から犬・猫を譲り受け、人なれや、健康管理を行って新しい家族探しを手伝ってくれている人達です。

「譲渡ボランティアをやってみたい」、「自分の家庭環境や住宅で、譲渡ボランティア活動ができるだろうか?」など、気になることがある方は、是非一度しっぽの森までお問い合わせください。

チャイと申しますが何か!?



5. ~新しい家族を迎えて~しっぽの森から譲渡した犬や猫たち

しっぽの森卒業生の新しい暮らしを紹介します。今回はTさんとチャイちゃんを紹介します。

しっぽの森にシャム風のメスの子猫がやってきたのは令和元年の5月。

綺麗な顔立ちで人懐っこく、手を差し伸べると体をすりすり擦りつけてくる子でした。

この子に出会い、惚れ込んでしまったTさん。すでに2匹の先住猫がいましたが、何度もマッチングをし、家族会議をして、新しい家族として迎え入れることになりました。

先住猫と新入り猫が仲良く暮らせるかを心配していましたが、段階を踏んで距離を縮めていき、もともと穏やかで柔軟な先住猫の性格も相まって、3日もたたずに仲良くなり、今では兄妹、姉妹のように

夕日が綺麗だニヤア



猫用の覗き窓から外を見ている様子



あったかくて気持ちいい枕だニヤア



先住猫に寄り添う様子

